

高齢者等実態調査の実施概要について

1 調査の目的

市の第10期(令和 9 年度～令和 11 年度)しなのの里ゴールドプラン 21 老人福祉計画・介護保険事業計画及び第 10 期(令和 9 年度～令和 11 年度)長野県高齢者プランの策定に先立ち、要介護・要支援認定者及び元気高齢者の実態、状況を把握するとともにサービス利用意向や諸課題を集約し、策定の基礎資料とするため、「長野県高齢者生活・介護に関する実態調査」を県とともに実施する。

※調査は、3 年毎に実施（前回：令和 4 年度）

2 調査対象者及び対象者予定数(本市分)

- ① 居宅要介護・要支援認定者等実態調査 2,500 名
要介護・要支援の認定を受けている被保険者(第 2 号被保険者含む)
- ② 元気高齢者実態調査 400 名
要介護・要支援認定者、施設入所者を除く第 1 号被保険者のうち、市が抽出した者
('介護予防・日常生活支援総合事業'の対象者を含む)

3 調査基準日 令和 7 年 10 月 1 日

4 調査期間(予定) 令和 7 年 12 月 1 日 ～ 令和 7 年 12 月 19 日

5 調査方法

- ・市が調査票を対象者に郵送し回収する
- ・市は、県の調査委託業者へ調査票を送付し、集計作業を行う
- ・調査の集計及び分析は、県の調査委託業者が行い、県全体のほか市町村別等に提供される

6 調査内容 ※県内市町村統一設問で調査を実施

国の「介護予防・日常生活圏域二一ズ調査」及び「在宅介護実態調査」の必須項目を全て取り入れるとともに、県内各市町村の意向等も踏まえながら、県にて調査項目や設問、選択肢等を検討、決定した。

- ① 居宅要介護・要支援認定者等実態調査
介護サービスの利用状況や充足感、施設等への入所希望、並びに家族介護者の意識・実態等を調査

② 元気高齢者実態調査

要介護等認定者を除く高齢者の介護に関する意識や生活実態等を調査

7 これまでの経過及び今後の予定

| 期 日 等 | 内 容 等 |
|-------------------|--|
| 令和 7 年 8 月 | 調査項目等について県より市に照会 県への回答にあたり、本委員会委員に設問の必要度や新たに必要と思われる設問等の要望について照会 |
| 10 月 | 県において、調査項目等の確定 |
| 11 月 21 日 | 本委員会において、実態調査について概要説明 |
| 12 月 1 日 ～19 日 | 調査票を対象者に郵送し、調査票の回収 |
| 令和 8 年 1 月～ | 調査票を調査委託業者に送付し、集計と分析の実施 |
| 令和 8 年度 | 本委員会に調査結果を報告するとともに、第 10 期計画の策定を行う |